

特定毒物研究者許可申請書

欠格申請者の 申請者の 条項の	(1)	法第19条第4項の規定により 許可を取り消されたこと	
	(2)	毒物若しくは劇物又は薬事 に関する罪を犯し、又は罰金 刑以上の刑に処されたこと	
主たる研究所の 所在地及び名称			
特定毒物を必要とする研究事項 及び使用する特定毒物の品目			
備考			(資格) 連絡先()

上記により、特定毒物研究者の許可を申請します。

年 月 日

住所

氏名

名古屋市長殿

第3号様式(裏)

(注 意)

- 1 研究所が共同ビル等内にある場合には、「…ビル…階」等と記入してください。
- 2 申請者の欠格条項の(1)欄及び(2)欄には、該当事実がないときは「なし」と記載し、あるときは、(1)欄にあつてはその理由及び年月日を、(2)欄にあつてはその罪、刑の確定年月日及びその執行を終わり、又は執行を受けることがなくなつた場合はその年月日を記載すること。
- 3 以下に該当する場合は、特定毒物を必要とする研究事項及び使用する特定毒物の品目の欄には、特定毒物を必要とする研究事項と特定毒物の品目以外に下記内容も併記してください。
 - (1) 農業試験場、食品メーカー等において農業関係で使用される特定毒物の効力、有害性、残効性、使用方法等比較的高度の化学的知識を必要としない事項のみにつき研究を必要とする場合
農業関係の特定毒物の効力、有害性又は残効性等の研究のみを行い、これ以外の特定毒物の研究は行わない旨。
 - (2) 水質汚濁防止法、下水道法、大気汚染防止法等の規定に基づく分析研究を実施するため、標準品としてのみ特定毒物を使用する場合
特定毒物を分析研究のための標準品としてのみ使用し、それ以外の用途には用いない旨。

(添付書類)

- 1 研究所の設備の概要図
 - (1) 研究所の平面図
 - (2) 貯蔵陳列設備の立面図
- 2 履歴書
- 3 医師の診断書(精神機能の障害の有無及び麻薬、大麻、あへん又は覚醒剤の中毒者でない旨)又はその写し(申請者が原本証明したもの)

(確認事項)

管理者の資格 (申請者が原本証明した資格証書の写しの提出または原本確認)